

【地域活性化総合特区】群馬がん治療技術地域活性化総合特区

〔群馬県〕

【目標】

最先端のがん治療技術である重粒子線治療を中核とし、①「がん医療にかかる研究開発」、②「医療人材の育成」、③「医療分野へのものづくり企業の参入促進並びに外国人医療観光の推進」に取り組み、『医療産業拠点』の形成を図る。

【取組概要】

①世界最先端のがん医療技術を創出する「がん医療研究開発拠点」の形成

- ・「超難治がん」の克服に向けた重粒子線治療技術の高度化
- ・診断、治療、術後のケア等の各分野における革新的医薬品・医療機器の開発

②質の高いがん医療人材を育成する「がん医療人材育成拠点」の形成

- ・高度化する治療技術や先端医療機器開発を担う人材の育成
- ・県外・国外から医療人材を呼び込み、研究者間や域内企業との交流を促進

③医療関連企業が集積するがんを中心とした「医療産業拠点」の形成

- ・ものづくり企業の医療分野への参入を促進
- ・医療産業の戦略的な企業誘致
- ・重粒子線治療施設や地域のがん検診施設を生かした「外国人医療観光」の推進

【主な実績】

(規制緩和)

規制緩和活用件数: 3件

- ・高精度放射線治療における放射線診療室内での診療用放射線等とエックス線の同時ばくしゃが可能となる要件の緩和 等

(財政支援)

総合特区調整費活用件数: 2件

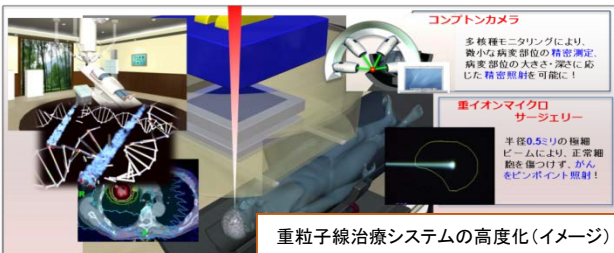
- ・高精度重粒子線がん治療技術の開発
- ・モーター蛋白と半導体技術を活用したがん由来物質を超高感度で検出するセンサデバイスの開発

(金融支援)

利子補給金活用件数: 13件

がん医療研究開発拠点の形成

◆世界最先端の革新的な医療機器を開発・世界へと発信



がん医療人材育成拠点の形成

◆世界に通用するがん医療従事者を育成・輩出



がんを中心とした医療産業拠点の形成

◆ものづくり企業の医療分野への新規参入を促進

